

単元名 声に出して楽しもう1

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 昔の人のものの見方や感じ方についての知識を得るとともに、親しみやすい古文を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。
(3) 昔の人のものの見方や感じ方について知り、古文を音読しようとする。

標準的な展開例

05010112_001

【教材名】古典の世界（一）（竹取物語/平家物語/徒然草/おくのほそ道）
9)

(P. 64～P. 6

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「竹取物語」「平家物語」「徒然草」「おくのほそ道」を音読する。 ★古典を読み、昔の人々の心に触れよう。 ○古典について知る。</p> <p>○「竹取物語」「平家物語」「徒然草」「おくのほそ道」の始まる部分を音読する。</p> <p>2 古文を読み、昔の人のものの見方に触れ、感じたり考えたりしたことをノートに書き、話し合う。 ○四つの古典を読み、感じたり考えたりしたことをノートに書く。 ○表現のおもしろさについて話し合う。</p> <p>○昔の人の気持ちを想像しながら古典を音読する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書（P. 64～65）の6枚の絵を提示しながら、1000年以上の昔から伝えられてきたものであることを捉えさせる。 ・二次元コードを読み込み、朗読音声聞かせるとよい。 ・音読して楽しんだり、一つ選んで暗唱したりさせる。 <p>【評】音読や暗唱をする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の時代と似ているところや違うところを考えさせる。 ・古典を読んで印象に残った表現について発表させる。 <p>【評】表現のおもしろさを話し合う活動を通して、昔の人のものの見方や感じ方を理解する「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】